

暑さの中にも時折涼しい風が吹き、秋の訪れを感じ始める季節となりました。今、うさぎ組は空前のダンスブームで、毎日「ジャンボリやりたい!」、「ジャングルぐるぐる」しようよ!とリクエストし、音楽を聴きながら一生懸命にかわいく踊っています。ダンスとともに「ハイ!ハイ!」と元気な声と手拍子で合いの手を入れたり、リズム遊びでは指先までピンと伸ばして大きな鳥になりきったりしています。友だちとイメージを共有しながら体を動かすことを楽しんだり、何度も繰り返し取り組む中で自分なりに面白さを見つけたり、一人ひとりがとても生き生きとした表情で毎日過ごしています。日々の取り組みの中でやってみようとチャレンジする気持ちやドキドキする気持ち、充実感や達成感を受けとめ、心の動きに寄り添いながら、初めての運動会を楽しみたいと思います。

10月は運動会やハロウィン、縦割り保育など楽しいことがたくさんあります。縦割りの保育では3・4・5歳児で3つのグループに分かれて制作やクッキング、散歩など、大好きなお兄さんお姉さんと交流しながら楽しい時間を過ごします。一緒に活動を楽しむ中で優しくしてもらって嬉しさや憧れを感じ、子ども同士のつながりを深めていきたいと思っています。また、ハロウィンではどんなおばけに変身するのか楽しみにしててくださいね。



ある日の朝、虫捕り網を使ってトンボを捕まえ、観察していたときの子ども同士のやりとりです。

Aくん「トンボはな、羽をそ〜と指で挟まなあかんねんで。ほら!」  
Bくん「とんぼのめがね何色してる?」  
Aくん「え〜と…、ぴかぴかめがねな感じる!」  
Bくん「あ!おひさま出てるからや!!」

毎日歌っている『とんぼのめがね』の歌詞の世界から、子ども同士でイメージを広げている様子に気持ちがほっこりとした出来事でした。

ようやく暑い夏が終わり、日中も涼しい風が吹きはじめ、秋の訪れを感じるようになりました。ひつじ組では運動会に向けて、パラバルーンや運動遊びに取り組んでいます。パラバルーンでは、ボールを中に入れて空高く打ち上げると、「わあー!」と歓声を上げたり、室内で楽しむとパラバルーンが天井に触れるくらい高く上がり、その様子を嬉しそうに見上げたり、笑顔が絶えません。「パラバルーンをおうちの人に見てもらいたい!」と張り切っています。また、運動遊びでは、身長よりも高いところから大ジャンプをしたり、だんだん高くなるミニハードルを走って飛び越えたりと様々な活動に挑戦しています。巧技台やマットの準備や片付け等も進んで手伝ってくれ、意欲的な姿が見られます。子どもたちの挑戦しようとする気持ち、緊張して不安な気持ち、運動会を楽しみにしている気持ち等、様々な思いを受けとめ、寄り添いながら日々大切に取り組んでいきたいと思っています。

10月は、3・4・5歳児を3つのグループに分けた縦割りの保育を通して、散歩や制作、クッキング等、異年齢の友だちとの関わりを楽しみたいと計画しています。また、ハロウィンの制作をしたり、散歩に出かけたりと秋を感じられる活動も楽しむ予定です。



昼食中、AくんとBくんの会話のひとつです。

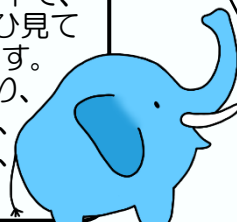
Aくんの休日の出来事…  
「ご飯屋さんでCちゃんとDくんとEくんに会った!それと、OOでFちゃんとGくんに会ったの!」と偶然出会った友だちの話をしていました。それを聞いたBくんが「そんなにたくさん友だちに会うなんて…」としばらく考え込んだあと…

「友だちのことが好きなんやねえ。」と微笑んでいました。

Aくんの嬉しい気持ちに、どんな言葉で寄り添えるのかと考えて気持ちを伝えるBくんにはほっこりした一場面でした。

朝夕と涼しい風が吹く季節となりました。日中はまだ蒸し暑いこともありますが、少しずつ過ごしやすくなってきているのを子どもたちも感じているようで、戸外では体を活発に動かしながら友だちと一緒に『鬼ごっこ』や『だるまさんが転んだ』などを楽しむ姿が見られます。今月は保育センターで楽しむ最後の運動会を迎えます。運動遊びでは、「鉄棒を怖がらずに一人でできるようになりたい」「とび箱を自分の力で跳べるようになりたい」と自分の目標をそれぞれ持って取り組んでいる子どもたちです。日々の遊びの中ではもちろん、体育遊びのあとはより意欲が増すようで、鉄棒まで走って行き、YMCAの先生方に教えてもらったことを思い返しながらかやってみようとしていたり、「先生、とび箱もうちょっとしたいから置いて!」と繰り返しチャレンジしたりする姿も見られました。また、リレーでは勝ったり負けたりすることで、気持ちが浮き沈みすることもあります。勝つためにはどうしたらいいのかと考えることが増え、「先生、作戦会議してもいい?」と声が上がりました。何より、負けたことを誰かのせいにするのではなく、自分たちでどうすればいいのかを考え、チームとしての意識が芽生え、友だちと協力しながら乗り越えようとする姿に成長を感じています。日々の積み重ねの中で、友だちとの繋がりを感じながら、目標に向かって取り組む姿をぜひ見たいと思っています。当日は応援よろしくお願ひいたします。

10月は、3・4・5歳児を3つに分けた縦割りのグループを作り、散歩や制作、クッキングといった活動を異年齢で楽しみたいと思ひ、計画しています。また、ハロウィンの衣装もいろいろな素材を使い、創意工夫をしながら楽しんでいきたいと思ひます。



ひつじ組が園庭でパラバルーンを楽しんでいるのに気づき、2階の廊下から見ていた時のことです。

Aくん「パラバルーンしてるわ。懐かしいな」  
Bちゃん「ねえ、あの技、私たちもしたよね。またやりたいな」  
Aくん「いや、ぼくたちは組体操するからな!リレーもするし、忙しいから無理やな」  
Cちゃん「もうぞう組やもんな」

楽しかった思い出を振り返るとともに、年長児としての自覚を持ち、運動会に取り組むことへの意気込みが垣間見えたひと時でした。